



サクラソウの

そだ かた 育て方

ガイドブック



サクラソウ
(プリムラ・マラコイデス)

プリムラ・マラコイデスというお花は、サクラソウの仲間です。
白い粉がついているので、ケシヨウザクラ(化粧桜)という名前も
ついています。大切に育てることで毎年可愛いお花を咲かせます。



そだ かた なかめん
育て方は中面へ

みず 水やり



つち ひょうめん かわ
土の表面が乾いていたら、
はち そこ みず だ
鉢の底から水がしみ出すくらいに

たっぷりと与えましょう。

みず やり わす
水やりを忘れてしおしおになってしまっ
ても、水をあげるとすぐに元気になります。

みず
水がしみだす
くらいに与えます

だけど、いつも土が湿っているのも
にがて
苦手です。

たっぷりとお水をあげたら、
つち かわ
土が乾くまでお水やりはストップ。



ちゅうい
注意!

さ
咲いている花に水がかかると、
びょうき
病気になってしまいます。株元に優しくあげましょう。



×

よ
良くない例

はな
お花にかける



よ
良い例

かぶもと
株元にかける

ひりょう 肥料

ひりょう あた 肥料を与えましょう

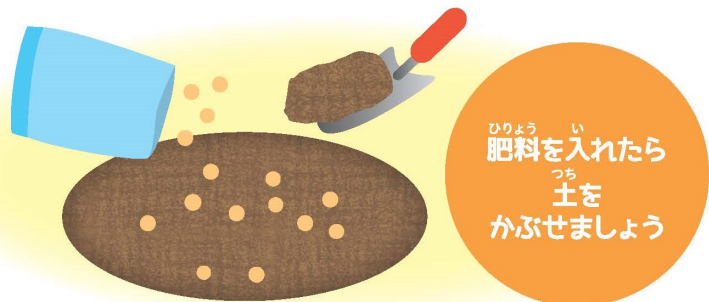
【1月～4月頃】花が咲いてから花が枯れるまで

花が咲き終わるまでの間は、液体の肥料で栄養をあげます。
お水をあげるときに、液体の肥料を少しだけまぜて栄養を
あげましょう。液体の肥料をあげる期間は1か月くらいです。



【10月～1月頃】花が咲くまで

たくさんお花を咲かせるためには、栄養もたくさん必要です。
植えるときに土の中にゆっくりと効くタイプの固形肥料を入れ
ましょう。ゆっくりと効くタイプの固形肥料は一回で大丈夫です。



はな てい 花のお手入れ たね と種とり

はな つ と 花がらを摘み取りましょう

1月～4月頃に咲き終わったお花は、ハサミで切りましょう。そうすると、次のお花が咲いてきます。また病気にもなりにくくなります。※この時期に種はとりません。

はな
花のついている
くき
茎を切ります



たね 種をとってみましょう



5月頃になってお花が全部終わりそうになったら、最後はハサミで切らずに残し種をとりましょう。種ができているかもしれません。

ちゅうい
注意!

お花を触るときには、手袋をしましょう。
お花には白い粉がついています。肌が弱い人が触るとかぶれてしまうことがあります。

てぶくろ
手袋をつけてね!!



ふかた 増やし方



たね 種をまきましょう

6月～7月に種まきをしましょう。

あつ暑くなるとそだ育ちにくくなるので、つゆ梅雨のぜんはん前半までに行いましょう。

- 1 はつ発芽にはひかり光が必要なので、たね種にはつち土をかぶせません。
つち土をしめらせて、そのうえの上に種をまきます。

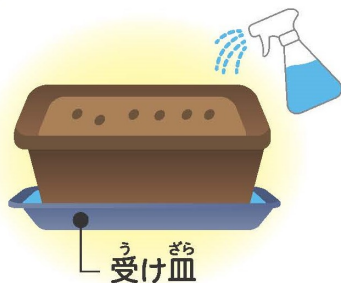


ちゅうい
注意!

たね種がかさ重ならないよう
まきましょう。



- 2 みず水はうけ皿受け皿に入れてそこ底からす吸わせるようにしましょう。

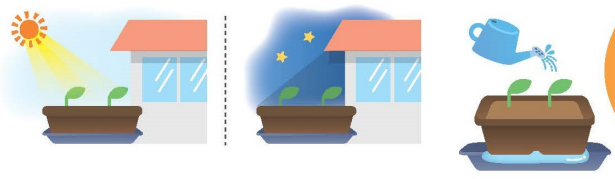


ポイント

たね種のひょうめん表面がかわかないよう、
いちにち一日一回霧吹きで水かけると
め芽がでやすいです。

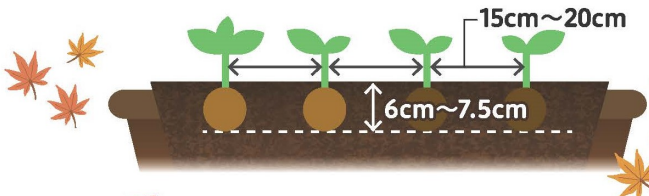
なえ そだ 苗を育てましょう

3 芽が出たら午前中は日が当たり、午後は日陰となる場所で育てましょう。この頃から水やりを増やします。



つち ひょうめん かわ 土の表面が乾いたら
みず がしみだすくらいに
あた 与えます。

4 双葉の後、葉が2枚~4枚になった10月頃に、土の表面から6cm~7.5cmの深さに苗を植えましょう。



かんかく 間隔は
15cm~20cm程度
とります。

ちゅうい 注意!

あつ じ き あまよ ひよ 暑い時期は、雨除けや日除けをした
かぜとお の よ ばしよ そだ 風通しの良い場所で育てましょう。
なつ あいだ ね いた ひりょう 夏の間は根を傷めないよう、肥料
はあげないようにしましょう。



ポイント

きたかぜ ちよくせつ あ ばしよ そだ 北風の直接当たらない場所で育てると、
ふゆ の うち さ はじ なが たの 冬のうちに咲き始め長く楽しめます。



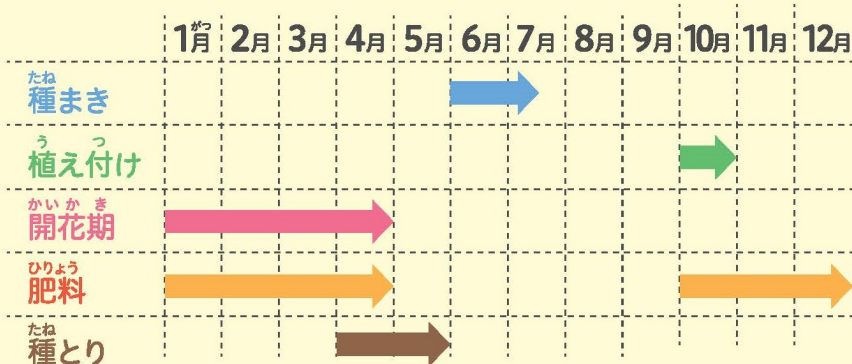
知っていますか？



都筑区制15周年を記念した区民投票により、
 サクラソウが「都筑区の花」として選ばれました。
 都筑区では、サクラソウに触れ合う機会を増やして多くの
 区民の皆さんに親しんでいただければと考えています。

栽培カレンダー

【温暖地】



横浜市都筑区 区政推進課 企画調整係
 〒224-0032 横浜市都筑区茅ヶ崎中央32-1
 TEL: 045-948-2226

【平成31年3月発行】